

令和5年度 定期監査結果報告書

第1 監査の概要

- 1 監査の種類 地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定に基づく監査
- 2 監査の対象 福祉健康部（社会福祉課、障害福祉課、高齢福祉介護課、高齢者在宅サービスセンター、健康課）
- 3 監査の範囲 令和5年4月1日から令和5年12月31日までに執行された財務に関する事務及びその他関連する事務事業等
- 4 監査の期間 令和6年1月29日(月)から令和6年2月29日(木)まで
(説明聴取日 令和6年2月5日(月))
- 5 監査方法・主眼 監査にあたっては、「財産管理」を中心に、財務に関する事務及びその他関連する事務事業等が法令等に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として、書類審査、実地監査、説明聴取等を実施した。

第2 監査の結果

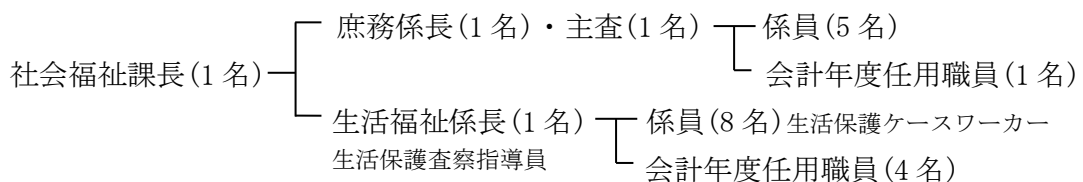
監査対象の各課の結果は、以下のとおりである。

なお、組織、所管の概要及び令和5年度主要事務事業の成果は、令和5年12月31日現在のものである。

1 社会福祉課

(1) 組織及び所管の概要

① 組織



② 概要

民生委員・児童委員、保護司、社会福祉協議会との連絡調整、羽村市福祉センターの管理、地域福祉計画、生活保護費経理、生活保護法に基づく医療機関との連絡調整、戦傷病者等遺族及び原爆被爆者援護、日本赤十字社関係、生活困窮者支援、社会福祉法人・福祉サービス事業所の指導検査、介護（予防）サービス事業者等の指定、生活保護法に基づく援護措置、相談援助 等

(2) 令和 5 年度主要事務事業の成果

① 第六次羽村市地域福祉計画の策定

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	【目標(計画)】 福祉の総合的な指針となる令和 6 年度から 11 年度までを計画期間とする「第六次羽村市地域福祉計画」を策定する。 【取組状況・結果(成果)】 福祉関係者等から構成される審議会を 7 回開催し、審議を進め、計画(案)を作成し、市長へ答申した。
--------------------	---

② 民生・児童委員(社会福祉委員)活動の支援

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	【目標(計画)】 地域福祉の要として、家庭への訪問や相談など、地域に根差した福祉活動への支援。欠員となっている民生・児童委員の確保。 【取組状況・結果(成果)】 8 月を除いた月 1 回、民生・児童委員が集う民生児童委員協議会を開催し、個々の委員活動のサポートや、困難な課題を抱える世帯への支援方法の共有や検討を行った。 また、欠員については、町内会長・自治会長等に候補者の情報提供を依頼し、委員確保に向けた取組を行った。
--------------------	---

③ 生活困窮者自立支援事業の実施

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	【目標(計画)】 経済的に困窮する世帯の経済的な自立に向け、自立相談支援事業、住居確保給付金の支給、家計改善支援事業、子どもの学習支援事業について、包括的な支援を関係機関との連携のもと行う。 【取組状況・結果(成果)】 ○自立相談支援事業(新規相談受付件数 63 件、申込件数 32 件、就労者数 7 件) ○住居確保給付金支給(対象件数 1 件、135,000 円) ○家計改善支援事業(新規支援決定件数 2 件) ○子どもの学習支援事業(週1回実施、利用者数 10 名)
--------------------	---

④ 生活保護制度の適正実施

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	【目標(計画)】 さまざまな理由により生活に困窮している方に対し、生活保護法により、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、自立した生活が出来るよう援助する。 【取組状況・結果(成果)】 生活保護法及び実施要領等を遵守し、常に適正・適切な実施に努めた。
--------------------	--

⑤ 電力・ガス・食料品等価格高騰における低所得者世帯への支援

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	【目標(計画)】 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯を対象として、給付金を支給する。 【取組状況・結果(成果)】 1. 一世帯当たり 3 万円支給事業 低所得世帯のうち住民税非課税世帯と家計急変世帯を対象として、過去の給付金のノウハウを活かし、適正に事務を実施し、対象者に対して 1 月 25 日振込日時点で 4,766 件の給付を行った。 2. 一世帯当たり 7 万円支給事業 令和 5 年 11 月に、「デフレ完全脱却のための総合経済対策」として、住民税非課税世帯等を対象に一世帯当たり 7 万円を給付する方針を閣議決定したことから、住民税非課税世帯と家計急変世帯を対象として、12 月から支給事務を実施している。
--------------------	---

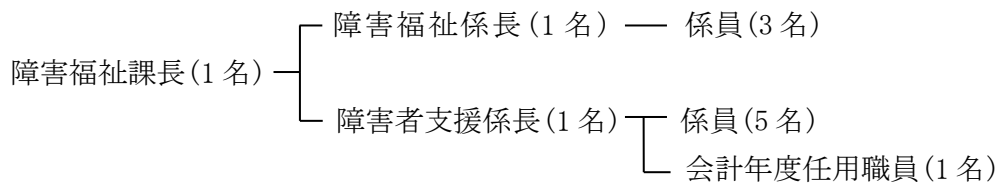
(3) その他

- ① 歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、適正に執行されているものと認められた。
- ② 現金について、適正に保管されていることを確認した。
- ③ 郵券（切手）については、その現物と管理簿との照合を行った結果、適正に保管されていることを確認した。
- ④ 公印の管理・使用等は、おおむね適正になされていた。

2 障害福祉課

(1) 組織及び所管の概要

① 組織



② 概要

障害者計画等、助成金等交付事務、窓口受付事務、医療助成事務、各種サービス助成事務、身体障害者手帳等交付事務、手当給付事務
補助金等申請事務、障害者福祉施設の運営、障害福祉サービス等支給決定事務、相談支援業務、障害者虐待防止 等

(2) 令和 5 年度主要事務事業の成果

① 障害者計画、第 7 期障害福祉計画及び第 3 期障害児福祉計画の策定

目標（計画）、取組状況、結果（成果）	<p>【目標（計画）】 令和 6 年度から 8 年度を計画期間とする「障害者計画、第 7 期障害福祉計画及び第 3 期障害児福祉計画」の策定作業に取り組む。</p> <p>【取組状況・結果（成果）】 12 月までに 6 回の障害者計画等審議会を開催し、基本となる理念・視点・目標、実施事業の内容、サービス提供や支援体制の構築に関する成果目標及びサービス量の見込などについて審議し、市長へ答申した。</p>
--------------------	--

② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに関する協議の場の設置

目標（計画）、取組状況、結果（成果）	<p>【目標（計画）】 精神障害のある人が地域の一員として、安心して自分らしく暮らすことができるよう、既存の「精神障害者支援・事例検討会」の内容を発展させ、保健、医療、福祉の関係機関で、精神障害に関する地域課題等について情報交換や協議を行い、支援体制の充実に取り組む。</p>
--------------------	--

【取組状況・結果(成果)】

これまでに地域移行や就労支援、介護保険サービスとの関連などをテーマとして、4回の会議を開催した。会議には、サービス提供事業者や保健所、相談支援機関などが参加し、活発な意見交換が行われ、地域の支援機関の連携強化につながった。

③ 障害者サービス等の審査業務の効率化の推進

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	<p>【目標(計画)】 障害福祉総合支援ソフトを導入し、障害福祉サービス費等の請求データの審査業務の効率化及び審査の正確性の更なる向上を図る。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 障害福祉総合支援ソフトを導入し、障害福祉サービス費等の請求データの審査において、利用実績と請求内容の突合、加算請求の適否などについて、効率的に検証することが可能となり審査の正確性が向上した。</p>
--------------------	--

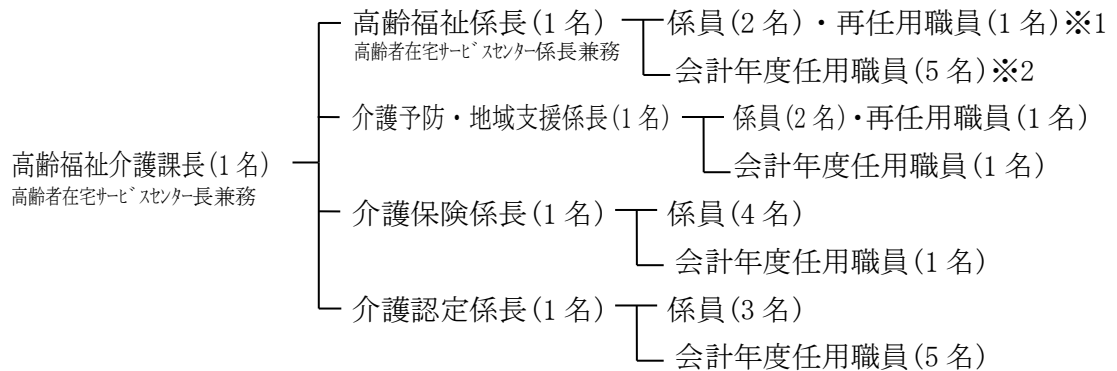
(3) その他

- ① 歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、適正に執行されているものと認められた。
- ② 郵券(切手)については、その現物と管理簿との照合を行った結果、適正に保管されていることを確認した。

3 高齢福祉介護課 (高齢者在宅サービスセンターを含む)

(1) 組織及び所管の概要

① 組織



※1 高齢者在宅サービスセンター係兼務

※2 高齢者在宅サービスセンター係 (施設管理、窓口対応ほか)

② 概要

高齢者福祉計画・介護保険事業計画、友愛訪問員、援護措置、各種給付事務、敬老のつどい事務、高齢者クラブ事務、ゲートボール場、高齢者在宅サービスセンターの管理運営、デイサービス事業
介護予防・日常生活支援総合事業、地域包括支援センター、家族介護支援事業、

認知症施策、在宅医療・介護連携推進、権利擁護、高齢者虐待防止
 介護保険資格管理、給付管理、給付適正化、介護保険システム、保険料賦課、
 低所得者対策、ケアマネジャー支援
 認定事務、認定調査、認定審査会事務 等

(2) 令和5年度主要事務事業の成果

① 高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 令和6年度から8年度を計画期間とする「高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」の策定作業に取り組む。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画審議会を4月から12月まで6回開催し、審議を進め、12月27日に市長に答申した。</p>
---------------------------	--

② フレイル予防事業の充実

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 老人福祉センターじゅらく苑に加え、新たに、高齢者在宅サービスセンターいこいの里を会場としてフレイル予防体操教室(筋トレマシン教室、ベーシック体操教室)を開催し、高齢者が自ら介護予防に取り組む機運を醸成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フレイル予防・筋トレマシン教室(月1回×12月)×2か所(じゅらく苑・いこいの里) ○フレイル予防・ベーシック体操教室(月1回×12月)×2か所(じゅらく苑・いこいの里) ○フレイル予防・オンライン体操教室(月1回×12月) ○おうちでできるフレイル予防体操(オンライン)(1教室8回×3教室) <p>【取組状況・結果(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フレイル予防・筋トレマシン教室(じゅらく苑・いこいの里) 実施回数:18回 参加者数:281人 ○フレイル予防・ベーシック体操教室(じゅらく苑・いこいの里) 実施回数:18回 参加者数:288人 ○フレイル予防・オンライン体操教室 実施回数:9回 参加者数:99人 ○おうちでできるフレイル予防体操(オンライン) 実施回数:8回×2教室 参加者数:94人(実人数19人)
---------------------------	---

③ 介護サービス事業所向け人材育成の支援

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 人材確保を目的として介護職員初任者研修及び介護福祉士実務者研修の費用の一部を補助することで、介護サービス事業所・介護保険施設の安定的な運営を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○補助件数25件 ○予算額3,000千円 <p>【取組状況・結果(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実施件数:2件(介護福祉士実務者研修) ○補助金額:202,000円
---------------------------	--

④ 認知症施策の推進

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】</p> <p>コロナ禍で休止している特別養護老人ホーム等が開催する認知症カフェ(5カ所)の再開を支援する。また、国より全市区町村に設置を求められている、認知症ボランティア、認知症サポーターが主体となり、認知症の方やその家族と連携した支援活動を行う「チームオレンジ」を立ち上げることで、認知症の方を含む高齢者に優しい地域づくりを推進する。</p> <p>○認知症カフェ再開に向けた情報交換会 1回</p> <p>○チームオレンジ立ち上げ 1チーム</p> <p>【取組状況・結果(成果)】</p> <p>○認知症カフェ再開に向けた情報交換会 実施回数:1回 参加者数:11人 再開状況:2カ所</p> <p>○チームオレンジ立ち上げ ・チーム立ち上げに向けたワークショップ 実施回数:3回 参加者数:44人 ・チームオレンジの活動支援 ミーティング:2回 視察:日の出町が開催した認知症カフェに参加</p>
---------------------------	--

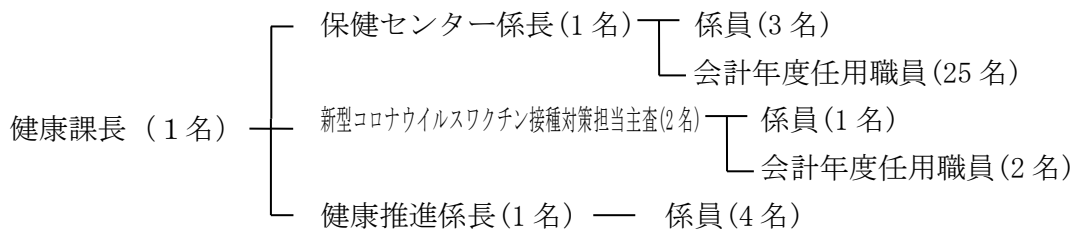
(3) その他

- ①歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、適正に執行されているものと認められた。
- ②現金について、適正に保管されていることを確認した。
- ③郵券(切手)については、その現物と管理簿との照合を行った結果、適正に保管されていることを確認した。

4 健康課

(1) 組織及び所管の概要

① 組織



② 概要

保健センター管理、献血事業、特定健診、予防接種、平日・夜間急患センター管理運営、各種がん検診事務

新型コロナウイルスワクチン接種(集団接種・個別接種)

健康づくり推進員、栄養関係全般、各種がん検診、精神保健、成人健診、特定

① ゲートキーパー養成研修の充実

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 「誰も自殺に追い込まれることのないまち」の実現のため、職員向け、市民向けのゲートキーパー養成研修に加え、新たに、直接相談等に関わる支援者が悩みに寄り添った対応ができるよう、高齢者や障害者、子育て世代などの支援に関わる関係機関向けの研修を実施する。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 10月2日 新人職員向け養成研修実施 1月9日 関係機関向け養成研修 3月1日 市民向け養成講座(実施予定)</p>
---------------------------	---

② 羽村市平日夜間急患センター事業の今後の在り方の検討検証

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 地域の救急医療の充実や新型コロナウイルス感染症の流行による患者数の減少などから、令和4年6月に診療日を週6日から週3日とした。地域医療の状況を十分考慮に入れた上で、今後の平日夜間急患センターの在り方について検討する。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 4月～5月 前年度の運営の検証 8月1日 企画部と検討会を実施 8月～10月 羽村市医師会や平日夜間急患センターに出務する福生病院医師、杏林大学病院医師の意見聴取 10月30日 平日夜間急患センター運営調整協議会開催</p>
---------------------------	--

③ 帯状疱疹ワクチン接種助成の実施

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 令和5年度に東京都が帯状疱疹ワクチン接種の補助事業を開始することを決定したことから、補助事業を活用した助成事業を実施する。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 5月 羽村市医師会との連絡調整 9月 帯状疱疹予防接種実施要綱の制定 10月1日 事業開始</p>
---------------------------	--

④ 羽村市健康増進計画「健康はむら 21 (第三次)」の策定

<p>目標(計画)、取組状況、結果(成果)</p>	<p>【目標(計画)】 令和7年度から18年度を計画期間とする羽村市健康増進計画である「健康はむら 21 (第三次)」の策定作業に取り組む。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 4月～7月 調査項目の検討 10月～令和6年3月 健康増進計画策定のための基礎調査(市民意識調査)及び調査結果のまとめ</p>
---------------------------	---

⑤ 新型コロナウイルス感染症への対応

目標(計画)、取組状況、結果(成果)	<p>【目標(計画)】 新型コロナウイルス感染症の状況を把握し、感染状況に応じた拡大防止対策を講じ、市民の安全・安心な生活を守る。また、新型コロナウイルスワクチン接種についても、国の動向に応じ円滑に実施する。 また、これまでの市の感染症対策を取りまとめた新型コロナウイルス感染症対策報告書を作成する。</p> <p>【取組状況・結果(成果)】 通年 感染状況等に応じ適切に対応 5月8日～ 感染症法上の5類移行に伴う感染症防止対策の実施 令和5年春開始接種の実施(65歳以上の方、5歳以上の基礎疾患のある方) 8月 新型コロナウイルス感染症対策報告書作成のための庁内調査実施 9月20日～ 令和5年秋開始接種の実施(生後6か月以上の方) 9月～ 新型コロナウイルス感染症対策報告書の作成</p>
--------------------	---

(3) その他

- ①歳入歳出予算の執行について、提出された資料と関係書類を照合した結果、適正に執行されているものと認められた。
- ②現金について、適正に保管されていることを確認した。
- ③郵券(切手)については、その現物と管理簿との照合を行った結果、適正に保管されていることを確認した。
- ④職員退職時の事務室の施錠や鍵の管理は、適正になされていることを確認した。
- ⑤収納金及び釣り銭の管理は、適正になされていた。

5 総括

福祉健康部各課の財務に関する事務及びその他関連する事務について監査した結果、各事務事業とも法令に準拠し、市の予算及び実施計画等に基づいて実施されており、おおむね適正に執行されていると認められた。

ただし、補助金交付申請業務について、民生費国庫補助金の返還金の支払い遅延による延滞金(約97万円)が発生したことに関して、誠に遺憾であり、今後内部統制を強化することにより、再発防止の徹底と事務執行の改善を求める。

なお、個別の意見等は、下記のとおりである。

○福祉健康部は、社会福祉・障害福祉・高齢者福祉・介護保険・健康部門を所管し、市民福祉の向上に寄与すべく、相談業務や各種計画に基づき事業等を遂行する部署である。

新型コロナウイルス感染症の位置づけが、昨年5月8日から「5類感染症」となり、多くの事業が通常通り実施できることとなったが、新型コロナウイルス感染症は完全に終息には至っておらず、ワクチン接種は継続して実施している。ここ数年にわたる新型コロナウイル

ス感染症の行動制限に伴う影響から、高齢者や障害者等の健康状態が低下し継続した支援が必要となるなどの課題が生じている。

また、少子高齢化や核家族化の進展、住民間及び住民と行政間の地域コミュニティの希薄化など社会環境が変化する中で、市民の抱える様々な問題を解決するため、制度や分野の枠を超えた重層的な支援が求められている。

このような状況を踏まえ、令和6年3月末までに計画期間が満了する羽村市地域福祉計画等の策定に向けて事務を進めており、次期の計画でも、羽村市の福祉施策の充実を図られるよう期待するものである。

○社会福祉課は、生活保護法に基づく援護措置及び相談等を所管しており、生活保護受給状況は、令和5年12月31日現在、659世帯・832人であり、令和5年4月1日時点に比べ、14世帯、16人減となっている。死亡による自然減だけでなく、就労収入の増による生活保護廃止のケースも増加しており、これはケースワークによる自立に向けた支援の成果として評価できるところである。

実地監査時に気付いた点として、受給者のケース記録の保管状況であるが、執務時間中であっても常にファイルの背表紙を判読できないようカバーを掛けるなど管理方法を工夫し、個人情報保護のための対応をとる必要があると感じた。

また、郵券や公印については、おおむね適正に管理がなされているものと認められた。

今後も、福祉健康部の庶務担当課として、事務改善の先頭に立ち、職員間の連携を図り、課題や問題に対して、早期対応・早期解決に努めるよう期待する。

○障害福祉課は、令和6年度から8年度を計画期間とする「障害者計画、第7期障害福祉計画及び第3期障害児福祉計画」の策定に向け、羽村市障害者計画等審議会による審議を重ね、令和6年3月に策定予定である。

職員の超過勤務について、令和5年12月までの超過勤務手当の状況によると、障害者計画等策定事務を担当する職員の超過勤務時間が他の職員に比べ増加していた。このことについて、職員自身が健康でなければ事務事業の遂行に影響を及ぼすだけでなく、日常生活にも支障を来すこととなるため、いささか配慮が必要ではないかと思われる。

また、相談者のケース記録の保管状況について、鍵のかかるキャビネットで保管されており、郵券の保管も適正に管理がなされているものと認められた。

今後も、障害のある方々に寄り添った支援や丁寧な窓口対応と適正な事務執行に努められるよう期待する。

○高齢福祉介護課では、介護予防や高齢者のさまざまな施策並びに介護保険法に基づく介護保険の保険者事務及び介護認定事務等を所管しており、広く高齢者施策を担当している部署である。

令和5年12月31日現在、市内の高齢化率は27.0%である。団塊の世代が全員75歳以上となる2025年（令和7年）以降は、医療や介護需要がさらに増加するものと見込まれ、住まい・医療・介護・介護予防・生活支援に加え、社会参加・認知症・生活困窮など、様々な高齢者支援ニーズが複雑化・複合化して現れてきており、重層的な支援体制の必要性が増しているところである。

令和5年度末の策定に向け、羽村市高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画の策定を行っているところであるが、同計画の基本理念に掲げる「高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも、自分らしく、安心して、豊かな生活を送れるまち」の実現を目指し、努力を続けていくよう期待する。

また、介護保険の認定調査票等のケース記録などは鍵のかかるキャビネットで保管されており、郵券の保管も適正に管理がなされているものと認められた。

財務上のリスクの識別・対応状況のうち、補助金・助成金執行事務を行う上で想定される対策として掲げられている、担当者を一人に限定せず複数人が交替で担当するなどの対策を適切に執行し、執行漏れや誤りがないように厳しい目で日々の業務を励行するよう望むものである。

○健康課では、市民の心身の健康づくりの意識向上を目指し、さまざまな事業を行っている。

特に、令和2年1月から続いている新型コロナウイルス感染症対策については、感染症法上の5類移行により、およそ3年半の対策に一応の区切りをつけることができた。

感染症法上5類変更に伴う対策について、国・東京都・関係機関と連携し、市民の生命、健康を守るための施策を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症が発症してからの市の対応策などを記載した報告書を令和5年度末までに完成し、公表するとのことである。同感染症の拡大防止に向けた対応について、医療関係者や職員など多くの人々の苦労と努力の結果を後世に残していただきたい。

また、現金、郵券及び相談記録などの管理について、鍵のかかるキャビネットで保管されており、適正に管理がなされているものと認められた。

今後とも、市民の心身の健康づくりの意識向上のため、地道な努力を続けられるよう期待するものである。